

令和8年度
教育の方針と事業
〔教育要覧〕

A policy and an enterprise of education



国指定重要無形民俗文化財・隠岐国分寺蓮華会舞

隠岐の島町教育委員会



〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町下西78番地2

TEL:08512-2-2206・2095・2126

FAX:08512-2-0619

目 次

I. 隠岐の島町の教育行政の推進にあたって	1
II. 方針	3
1. 学校教育行政の方針	5
2. 社会教育行政の方針	8
3. 学校給食センター運営の方針	11
III. 事業計画	13
1. 総務事業計画	15
2. 学校教育事業計画	16
3. 社会教育事業計画	23
4. 学校給食センター事業計画	33
IV. 指定文化財、各種委員名簿	35
1. 隠岐の島町の指定文化財	37
2. 隠岐の島町教育委員会の各委員	
教育委員会委員	41
事務評価委員	41
社会教育委員	42
文化財保護審議会委員	42
スポーツ推進審議会委員	43
屋内温水プール管理運営委員会委員	43
図書館運営委員会委員	44
総合体育館管理運営委員	44
スポーツ推進委員	45
公民館運営審議会委員	46
学校給食センター運営委員会委員	47

V. 組織、予算等	4 9
1. 隠岐の島町教育委員会機構図	5 1
2. 隠岐の島町教育委員会職員配置図	5 2
3. 隠岐の島町学校給食施設状況	5 3
4. 隠岐の島町立小・中学校一覧表	5 4
5. 児童・生徒数の推移	5 5
6. 令和8年度教育予算の概要	5 7

I 隠岐の島町の教育行政の推進にあたって

教育長 野 津 浩 一

最近の世界情勢を鑑みると、一部の国の指導者が自国の利益を追求するあまり、国民の願いを置き去りにし、不安定な社会をもたらしている現状に強い危惧を抱いております。このような時代だからこそ、我が国の子どもたちの明るい未来をどのようなプロセスで描いていけるのか、まさに政治や行政の手腕が問われていると感じてやみません。

そこで、私が教育長として3期目を迎えるにあたり、新たに打ち出す方針が「Moral（道徳心）」「Moxie（活気）」「Margin（余白）」という『3つのM』です。

まず、「Moral（道徳心）」についてです。昨今、特殊詐欺や闇バイト、あおり運転などが日々報道され、世界から称賛されてきた「日本人の美徳」が一部の者によって揺るがされています。今一度、本町の子どもたちには、先人が培ってきた「隠岐びとの心」の大切さを学び、深く考えていく機会を提供してまいります。

次に、「Moxie（活気・気迫）」についてです。現代社会には、発言の意図に反して不適切な部分だけを切り取り、社会全体で過剰に非難する風潮があります。これは果たして正しい姿でしょうか。人が積極的なコミュニケーションを躊躇し、相手の顔色ばかりを伺うような関係性を見直し、誰もが生き生きと挑戦できる活気ある社会を築いてまいりたいと考えます。

最後に、「Margin（余白・余裕）」です。現代人は、隙間時間にもスマートフォンやタブレットを手にし、常に脳が休まらない状態にあると言われています。仕事や学業においても、心に「余白」を持つことが不可欠です。ノートを文字だけで埋め尽くすのではなく、あえて余白を残しておくように。予期せぬ事態が起きたときこそ、その余白を柔軟に活用して対応できる、しなやかな強さを育んでほしいと願っています。

さて、これからの教育委員会における最大の課題は、「学校再編計画の策定」です。将来の本町における小中学校のあり方について、地域や保護者の皆様のご意見を真摯に受け止め、「子どもファースト」を大前提として計画を策定してまいります。

山積する教育課題の解決に向け、教育委員会職員および教職員が一丸となり、全力を尽くしてまいります。皆様の温かいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

Ⅱ. 方 針

A policy and an enterprise of education

- 学校教育行政の方針
- 社会教育行政の方針
- 学校給食センター運営の方針



『都万未来会議』 ～6年生が地域の未来を語る～

Ⅱ－１ 学 校 教 育 行 政 の 方 針

いじめや不登校、特別な支援を必要とする児童生徒の増加、教員不足など、教育を取り巻く環境は大きく変化し、課題が複雑化する状況を踏まえ、島根県では、学校・家庭・地域・行政が連携して教育を進めるための指針として「しまね教育振興ビジョン」（令和７年度－令和１１年度）を策定しています。

本町では、しまね教育振興ビジョンの趣旨を尊重するとともに、本年２月策定の「第３次隠岐の島町教育大綱」（令和８年度－令和１２年度）における基本目標「島を愛し、自ら未来を拓く“隠岐びと”を育てる」の実現に向け、県の指導を仰ぎながら、以下の点について重点的に取り組んでまいります。

まず、リーダー的な存在である教員の多様な知識と経験を若手教員へ伝承する取り組みを強化してまいります。このことにより若手教員の授業力向上を図り、児童生徒の学力向上につなげてまいります。併せて、学習障害に関する研究を行うとともに、学習のつまずきの要因を把握し、児童生徒に応じた支援を行うため、島根県と協働して「たっじんテスト」を継続して実施いたします。

幼小連携・接続の推進につきましては、保育所（園）と小学校が教育内容や指導方法を共有し、架け橋期カリキュラムの編成につなげるための検討を引き続き行います。

ＩＣＴ教育の推進につきましては、本年度中に一人一台学習者用タブレット端末の更新を予定しております。児童生徒の理解度に応じた学びを実現するため、デジタル教材や学習アプリを効果的に活用できるための環境を整備してまいります。

また、特別な支援を必要とする児童生徒への支援体制の充実、不登校児童生徒への支援につきましても継続して実施してまいります。

教職員の働き方改革につきましては、本年２月策定の「隠岐の島町立学校働き方改革プラン」（令和８年度－令和１１年度）における目標の達成に向け、業務の見直しをはじめとする取組を進めてまいります。

保護者の経済的負担軽減につきましては、入学準備支援事業として新１年生への体操服等の支給を継続し、家庭負担の軽減を図ります。就学援助費や修学旅行費補助などの支援も引き続き実施します。

本町における小中学校の適正規模及び適正配置につきましては、「隠岐の島町立小中学校のあり方に関する検討委員会」の結果を尊重しつつ、様々な課題や影響等を考慮しながら教育環境基本計画の策定に取り組んでまいります。

【重点施策】

1. ふるさとへの愛着と誇りを育む教育の推進
 - (1) ふるさと教育学習推進（竹島学習を含む）
2. 心豊かで、広い視野をもち、たくましく生きる力を育む教育の推進
 - (1) 各種検診事業
 - (2) 教育相談事業
 - ① スクールソーシャルワーカー配置事業
 - ② スクールカウンセラー配置事業
 - ③ いじめ対応支援事業
 - ④ 特別支援教育体制整備推進事業（相談支援チーム）
 - ⑤ 就学相談（隠岐教育支援委員会）
 - ⑥ 相談支援事業（子育てサポートファイル）
 - (3) 教育支援センター「スマイル」運営事業
 - (4) 特別な支援のための支援員配置事業
 - (5) にこにこサポート事業／スクールサポート事業（県費負担非常勤講師配置）
 - (6) 特別支援教育専門員・コーディネーター配置事業
 - (7) 就学援助費・特別支援教育就学奨励費支給事業
 - (8) キャリアパスポート事業
 - (9) 修学旅行費補助事業
 - (10) 中学校各種大会等参加費補助事業
 - (11) 複式教育推進事業（非常勤講師配置 有木小／北小／都万小）
 - (12) 授業支援ツール導入事業（授業支援ツールライセンス導入費）
 - (13) 学校運営協議会事業
 - (14) 入学準備支援事業
 - (15) スクール・サポート・スタッフ配置事業
3. 確かな学力を育む教育の推進
 - (1) 学力向上対策事業
 - (2) 学校図書館充実事業（各校に学校司書を配置、研修の充実）
 - (3) 英語指導事業（ALT派遣）
 - (4) 教材等整備事業
 - (5) 各種研究指定事業
 - (6) 小学校英語専科教員配置事業

4. 全ての子どもたちがのびのび学ぶことのできる教育環境の整備

(1) 学校施設修繕事業

- ①都万小学校体育館底防水改修事業
- ②西郷小学校相談室エアコン更新事業
- ③都万小学校給水設備改修事業
- ④北小学校雨漏箇所屋根改修事業
- ⑤都万中学校ミーティングルーム空調設置事業

(2) 学校施設整備事業

- ①磯小学校校舎 LED 化設計業務
- ②磯小学校校舎 LED 化工事
- ③西郷小学校大規模改修工事監理業務
- ④西郷小学校大規模改修工事（1/3 期）
- ⑤西郷南中学校校舎シャッター改修工事
- ⑥西郷南中学校グラウンド改修工事
- ⑦都万小学校校舎 LED 化工事（R7 繰越）
- ⑧都万中学校校舎 LED 化工事（R7 繰越）

(3) スクールバス購入事業

- ①14 人乗りスクールバス購入事業
- ②14 人乗りスクールバス購入事業

(4) 教育情報化推進事業

- ①小中学校学習者用タブレット端末整備

(5) 高校魅力化事業

- ①高校魅力化コンソーシアムへの参画（隠岐高校／隠岐水産高校）
- ②高校オープンスクール参加助成事業
- ③高校寮費補助事業
- ④高校部活動遠征費助成事業
- ⑤高校研修旅行助成事業
- ⑥高校魅力化コーディネーター配置事業
（隠岐高校／隠岐水産高校／隠岐養護学校、3 校を対象に 1 名配置）

(6) 離島留学学生寮運営事業

- ①隠岐の島町離島留学学生寮「緑水寮」の運営

Ⅱ-2 社会教育行政の方針

地方においては、人口減少・高齢化、ライフスタイルの変化等による担い手不足から、地域活動は停滞し、地域コミュニティの希薄化が一段と進んでいます。これらの地域課題を解決するためには、地域の人材育成や次世代を担う後継者づくりが急務となっています。

社会教育につきましては、学びを通じて住民自らが主体的に地域課題を見つけ、その解決に向け、積極的に地域に貢献する人材を育成することが求められています。

本町では、「隠岐の島町社会教育基本計画」に基づき、社会教育の拠点である公民館を中心に、学習機会の提供等を行い、計画の基本理念である「島を愛し 力を合わせ 未来へつなぐ 隠岐びとづくり」の実現に向け、取組を進めてまいりました。本年は計画の最終年度を迎えるため、これまでの取組を振り返りつつ、見直しを行ってまいります。

公民館や図書館などの社会教育施設が、各社会教育関係機関と連携して学習情報の発信と学習機会の提供を行っていくことで、身近な地域での学習活動の支援や地域コミュニティの活性化に寄与してまいります。

特に、地区公民館におきましては、令和7年度より布施公民館の運営を地域団体へ移行し、これまで以上に地域に密着した運営が行われるよう支援してまいります。また、中地区への公民館設置に向けた取組を進めてまいります。

人権教育につきましては、人権尊重を基盤に置き、これまでの人権教育や啓発活動を継続し、多様性を受け入れ、互いの人権を尊重する心を醸成してまいります。

文化の保存・継承につきましては、ユネスコ世界ジオパークに認定された固有の自然環境、独自の文化を適切に保護し次世代に継承するとともに、積極的な公開・活用に努めてまいります。そして、これらの資源を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りを持つ子供たちの育成に取り組んでまいります。また、学校や家庭、地域及び行政の協働により地域全体で子供たちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援してまいります。

スポーツ活動につきましては、誰もが気軽にスポーツに親しむことのできる取組と、競技力向上に向けた指導者の育成やスポーツ団体の支援に取り組んでまいります。

【重点施策】

1. 多様性を認め合い、互いの個性を活かして助け合う心の醸成
 - (1) 隠岐の島町人権・同和教育推進会議の活動促進
 - (2) 分館における人権教育の推進
2. ふるさと隠岐を知り、愛する心の醸成
 - (1) 地域の資源や人材を活かした、地域及び学校等でのふるさと教育の推進
(ジオパーク学習・竹島学習を含む)
 - (2) 青少年の体験活動の推進
3. 地域のために行動することができるリーダーの育成
 - (1) 分館活動支援事業
 - (2) 地域力醸成事業
 - (3) 地域青少年伝統活動支援事業
 - (4) 社会教育団体活動支援事業（研修事業含む）
 - (5) コミュニティ活動推進事業（まちづくり運動協議会等との連携）
 - (6) こどもリーダー育成事業（まちづくり運動協議会等との連携）
 - (7) 高齢者教室の開催
4. スポーツを通じた健康的な日常生活の構築
 - (1) スポーツ推進委員活動事業（生涯スポーツ推進のための人材育成）
 - (2) つな GO 隠岐の島実施事業
 - (3) 社会体育関係団体等の育成及び活動支援
 - (4) 社会体育施設管理運営事業
 - (5) 中学校部活動の地域展開に向けた検討
5. 学校、家庭、地域の連携協働による地域教育力の向上
 - (1) 地域学校協働活動支援事業（地域コーディネーター・学校サポーター活動）
 - (2) 放課後支援事業（7 教室）
 - (3) 家庭教育支援事業（親楽ファシリテーター活動）

6. 誰もが参加、参画できる学びの機会の創出

- (1) 学習情報の収集及び提供
- (2) 公民館講座等事業
- (3) 文化祭の開催
- (4) 図書館管理運営事業
- (5) 図書館資料整備事業
- (6) 町内施設配本事業
- (7) 各種イベントの実施や公民館図書室との連携による読書普及活動
- (8) 教育文化施設運営事業

7. 本物に出会い、触れ、体感する学びの機会の創出

- (1) 関係団体との連携による文化芸術公演等の鑑賞機会の提供
- (2) 地域と中学校の文化部活動支援事業
- (3) 全国大会出場助成事業
- (4) がんばれ島のキッズ島外遠征助成事業
- (5) 文化財保護事業
 - ① 指定無形民俗文化財保存事業（無形民俗文化財・牛突き習俗の保存）
 - ② 指定文化財管理事業（国有文化財・有形文化財の管理）
 - ③ 埋蔵文化財調査事業（国府尾城跡発掘調査）
 - ④ 天然記念物樹勢モニタリング事業
 - ⑤ 木像保存調査事業
- (6) 文化財活用事業
 - ① 「隠岐の文化財」発刊事業（4か町村共同出版）
 - ② 重要文化財佐々木家住宅管理運営事業

Ⅱ－３ 学校給食センター運営の方針

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達に資することを目的に、学校教育の一環として食に関する指導（食育）の役割・推進も担っています。

児童・生徒が食に関する理解を深め、日常の生活で実践していくことができるようになるために、家庭や地域との連携を図りつつ食に関する指導や食育推進の啓発活動を行います。

成長期にある児童・生徒に栄養バランスの摂れた給食を提供することにより、健康の増進と体力の向上を図りながら、児童・生徒一人一人が「食べる知恵」を身につけ、健康な心身を育てるために、安全・安心で地元食材をふんだんに使った美味しく魅力ある学校給食を提供します。

また、学校給食の運営にあたっては食中毒の防止をはじめとした衛生管理の徹底を最優先し、適切な施設設備の維持管理を行うとともに、食物アレルギーの原因物質を取り除いた除去食の提供を含めた給食内容の充実を図り、生活習慣病の予防に努めます。

さらに、国の施策を踏まえ、小学校段階における学校給食費の抜本的な負担軽減を行うとともに、給食提供に係る不足分を町が負担することにより給食無償化を実施いたします。

併せて、中学校の給食についても、食材調達費の増加分を町が負担することにより、保護者負担の軽減を図る取組を継続しつつ、国の動向を踏まえ適切に判断してまいります。

【重点施策】

１．食育の充実

（１）保護者の給食費負担軽減

小学校段階における学校給食費の抜本的な負担軽減の実施及び小学校、中学校給食費の公費負担制度を継続することにより、保護者の経済的な負担の軽減を図ります。

（２）食育教育の推進

養護教諭、栄養教諭を中心に食に関する指導を行います。

（３）地産地消の推進

地場産物を取り入れた「ふるさと給食」を月１回以上の実施を目指し、教材

として活用することで、食育の実践、郷土食、伝統食の伝承に努めます。

また、隠岐産の魚介類を給食に取り入れ、その食材の特徴などを紹介することで魚食及び漁業への理解を深めます。

(4) 「食育月間」「食育の日」「しまね家庭の日」の普及

家庭における食育推進の啓発活動に努めます。また、学校給食の重要性についての広報活動を強化します。

2. 衛生管理の徹底

(1) 調理業務及び配送業務との連携強化

給食調理業務及び配送業務は民間委託をしています。安全・安心な給食提供のため、受託者と協力し徹底した衛生管理を行います。

(2) 施設設備の維持管理と老朽設備の改善

施設内の衛生設備や調理機器の老朽化に伴う故障等が増加する傾向にありますが、定期的な点検と早めの補修に心掛け、給食提供に影響が出ないように努めます。

3. 食物アレルギーの対応

食物アレルギー対応マニュアルに基づき、アレルギーに対して正しい知識を持つとともに、対応食から緊急時まで関係者の連携を密にし、対象児童生徒への安心・安全な給食提供に努めます。

4. 児童・生徒の生活リズムの改善及び生活習慣病予防

日本型食生活の実践や「食生活指針」「食事バランスガイド」の活用を推進します。

5. 給食費の滞納整理強化

費用負担の公平性を確保するために、給食費の滞納がないよう滞納整理に努めます。

Ⅲ. 事業計画

A policy and an enterprise of education

- 総務事業計画
- 学校教育事業計画
- 社会教育事業計画
- 学校給食センター事業計画



隠岐古典相撲で使用する大巾(化粧まわし)

Ⅲ-1 総務事業計画

1. 会議及び啓発

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
教育委員会 の会議の開催	教育行政に関する重要な事項に ついて審議決定する。	教 育 長 教 育 委 員 (4名)	年間 13 回	本庁・支所 小・中学校	1,115
総合教育会議 の 開 催	教育行政重要施策の検討及び緊急 に講ずべき措置の協議。	町 長 教 育 長 教 育 委 員 (4名)	随 時	本庁・支所 小・中学校	
学校及び社会 教育施設の 視 察	小・中学校及び社会教育施設の視 察を実施し、経営状況等について 現状把握を行い、学校教育並びに 社会教育の充実に努める。	教 育 委 員 教 育 長 関 係 機 関 及 び 団 体 等	随 時	小・中学校 公民館等社 会教育施設	
教 育 委 員 会 研 修 会	県主催の教育研修会に参加し県及 び隠岐郡各町村の教育行政をめぐ る諸問題について研究協議する。	県 教 育 長 県 担 当 者 教 育 委 員	8 月	隠岐の島町	2
教 育 委 員 会 研 修 事 業	島根県市町村教育委員会連合会 総会及び研修会	教 育 長 教 育 委 員 (4名)	10 月	出雲市	84
教育委員会事 務部局職員研 修会の開催	教委事務局職員を対象に、教育行 政職員としての資質向上と研鑽を 積むための研修会を開催する。	教 委 事 務 局 職 員	年間 1 回	教育委員会	
学 校 ・ 教 委 会 連 絡 会	学校と教委事務局との連携を深め るとともに、諸課題に対して共通 の認識をもって協議する。	教 育 長 学 校 長 教 委 事 務 局 職 員 ほか	年間 5 回	本 庁	
広報の発行	町総合誌により、教育の現状や課 題について一般住民の理解を深め ると共に教育現場での優れた研究 実践等を紹介する。	管 内	年 間 (町総合誌)	教育委員会	
ホームページ への掲載	教育委員会の施策及び事業に関す る情報を島内外に広く発信する。	教育委員会 職 員	年 間	教育委員会	
教育の方針と 事業発刊	「教育の方針と事業（教育要覧）」 の発刊	関 係 機 関 及 び 団 体 等	6 月	教育委員会	
事務の管理執 行状況につい ての点検評価	主要な施策や事務事業の取り組み状 況について点検評価を行い、効果的 な教育行政の推進を図るとともに報 告書を議会に提出し、公表する。	事 業 評 価 委 員 (5 名) 教 委 事 務 局 職 員	6～9 月	本 庁	123
隠岐の島町立 小中学校教育 環境基本計画 策定	隠岐の島町立小中学校のあり方検討 委員会の検討結果報告書を参考にし 様々な課題を考慮して教育環境基本 計画を策定する。	教育環境基 本計画策定 委員 (9 名) 教 委 事 務 局 職 員 他	計画を策定 するまで	本 庁	6,970

Ⅲ－２ 学校教育事業計画

１．ふるさとへの愛着と誇りを育む教育の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	対 象	予算額
ふるさと教育	ふるさと教育副教材「ふるさと隠岐」の積極的活用（竹島学習を含む）	年 間	小 中 学 校	0
	ジオパーク学習等、ふるさと学習の推進（竹島学習を含む）	年 間	小 中 学 校	1,500

２．心豊かで、たくましく生きる力を育む教育の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 各種検診事業	耳鼻科・眼科検診	小中全学年	５・６月	小 中 学 校	1,022
	心電図検査	小学校 １・４年生 中学１年生	５月	小 中 学 校	2,838
	尿検査	小中全学年	５・６月	小 中 学 校	
	就学時健康診断	次年度 新１年生	11月	小 学 校	
	スクールトレーナー事業	中学生	毎月	中 学 校	

事業名		事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(2) 教育相談事業	①スクール ソーシャル ワーカー配 置事業	専門的な知識や技術を有する者をスクールソーシャルワーカーとして配置し、児童生徒の置かれている環境への働きかけや関係機関との連絡調整など総合的な支援を行う。	児童生徒 保護者 教員	年間	小中学校	663
	②スクールカ ウンセラー配 置事業	児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有する者をスクールカウンセラーとして配置し、教育相談体制や生徒指導の充実を図る。	児童生徒 保護者 教員	年間	小中学校	0 (県負担)
	③いじめ対 応支援事業	アンケートQ Uを実施し、個人、学級集団の状態を学校全体が共通指標をもって把握、分析することにより、いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見、未然防止を図る。	児童生徒 教員	年間	小中学校	548
	④特別支援 教育体制推 進事業(相談 支援チーム)	関係機関が連携し、乳幼児期から学校卒業後までの発達障がいを含む全ての障がいのある幼児児童生徒の特別支援教育を総合的に推進する。	幼児児童 生徒 保護者 教員	年間		49
	⑤就学相談 (隠岐教育支 援委員会)	隠岐郡内の障がい等のある幼児児童生徒の教育相談、適切な就学判定を行い、特別支援教育の充実を図る。	幼児児童 生徒 保護者	4～3月		159
	⑥相談支援事 業	○子育て手帳、相談支援ファイルを配布し、関係機関の連携による一貫した支援の充実を図る。 ○幼児からの聴力検査が可能なオージオメーターを活用し、聴覚障がいの早期発見を図り、適切な支援を行う。	幼児児童 生徒 保護者	年間		5

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(3)教育支援センター「スマイル」運営事業	長期間にわたり学校を欠席している児童生徒に対し、社会的自立に必要な適応力を身に付けたり、居場所を提供するなど、個々の実態に応じた支援を行う。	児童生徒 保護者	年間	教育支援センター「スマイル」	4,415
(4)特別な支援のための支援員配置事業	発達障がいなど、特別な教育的支援を要する児童生徒に対する支援体制の整備を図る。	児童生徒	年間	小中学校	31,937
(5)にこにこサポート事業／スクールサポート事業 (非常勤講師配置)	小学校の通常の学級に在籍するADHD、LD、高機能自閉症等発達障がいのある児童に対して、特別な支援のための非常勤講師を配置し、生活上や学習上の困難を改善・克服するために必要な支援を行う。 小人数学級編成と課題解決のための教員加配をセットにして行うことにより、実情に応じた、きめ細かい教育を推進する。	児童	年間	小学校	0 (県負担)
(6)特別支援教育専門員・コーディネーター配置事業	発達面の気になる子どもの早期からの支援と、就学後の適正な支援が受けられるよう関係機関の連絡調整や、体制整備を行う。	児童生徒 教員 保護者	年間	保育所 小中学校	4,558
(7)就学援助費・特別支援教育就学奨励費支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者を対象に、医療費、学用品費、給食費等を援助し保護者の負担軽減を図ることにより、義務教育の円滑な実施に資する。	児童生徒 保護者	年間	小中学校	8,996
(8)キャリアパスポート事業	児童生徒が自らの学習活動等の学びのプロセスを記述し振り返ることのできる個人評価ツールで使用する物品の整備を行う。	児童生徒	年間	小中学校	41

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	対 象	予算額
(9) 修学旅行費補助事業	隠岐の島町内小中学校が行う修学旅行に対して、費用の一部を助成する。	年 間	小 中 学 校	11,371
(10) 中学校各種大会等参加費助成事業	中学生・県大会等遠征費を補助することで、子育て世帯の負担軽減を図るとともに、県内の高いレベルを知ること、生活面での意欲を高める。	年 間	中 学 校	11,700
(11) 複式教育推進事業	複式学級を有する学校に非常勤講師を配置し、教員の負担軽減と地域と連携した活動を推進する。	年 間	有木小学校 都万小学校	8,027
(12) 授業支援ツール導入事業	簡単な操作で、教材や写真を児童生徒のタブレットに一斉配布したり、児童生徒の回答を共有したりできる機能を有するツールを導入し、ICTのメリットを活かした授業づくりを推進する。※ツールライセンス料	6～3 月	小中学校	990
(13) 学校運営協議会事業	保護者代表・地域住民等を委員とする学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置することで、地域とともにある学校づくりを目指す。まずは、五箇地区をモデル地区として今年度より協議会を設置。	年 間	五 箇 地 区 五箇小学校 五箇中学校	52
(14) 入学準備支援事業	子育て世帯の負担軽減を図るため、新1年生児童生徒の保護者に対し、体操服（長袖上着、長ズボン、半袖シャツ、半ズボン）各1着と上靴1足（中学校のみ）を支給する。	1～3 月	町内の小・中学校又は特別支援学校 小・中学部に入学する新1年生児童生徒の保護者	5,509
(15) スクール・サポート・スタッフ事業	教職員の負担軽減を図るため、学習プリント等の印刷や採点業務補助などを行うスタッフを配置。	年 間	西郷小学校 西郷中学校	7,950

3. 確かな学力を育む教育の推進

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 学力向上対策事業	○学力向上対策研究事業 ○全国・県・町学力調査の実施と分析 ○ICT教育関連事業 ○教職員研修の実施 ○派遣指導主事の配置 ○事業の検証	児童生徒 保護者 教員	年間	小中学校	3,532
(2) 学校図書館 充実事業	○学校司書・学校図書館 支援員の配置 ○図書の購入 ○学校司書研修の実施	児童生徒 保護者 教員	年間	小中学校	38,067
(3) 英語指導事業 (ALT派遣)	英語教育の充実と国際理解の推進を図るため、ALT（外国語指導助手）を各学校へ派遣し、英語の授業の補助等を行う。	児童生徒	年間	小中学校	16,920
(4) 教材等整備事業	学校で使用する教材等の整備を行う。	児童生徒 教員	4～7月	小中学校	3,207
(5) 各種研究指定事業	<県教委指定事業>	児童 教員	年間		0 (県負担)

4. 全ての子どもたちがのびのびと

学ぶことができる教育環境の整備

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 学校施設 修繕事業	学校教育施設修繕 【事業内容】 小中学校校舎等の学校教育施設について、管理上支障のある箇所について修繕を実施する。 【主な修繕工事】 ・都万小学校体育館庇防水改修工事 ・西郷小学校相談室エアコン更新工事 ・都万小学校給水設備改修工事 ・北小学校雨漏箇所屋根改修工事 ・都万中学校ミーティングルーム空調設置工事	随 時	小 中 学 校	9,912
(2) 学校施設 整備事業	・磯小学校校舎 LED 化設計業務 ・磯小学校校舎 LED 化工事 ・西郷小学校大規模改修工事監理業務 ・西郷小学校大規模改修工事 (1/3 期) ・西郷南中学校校舎シャッター改修工事 ・西郷南中学校グラウンド改修工事 ・都万小学校校舎 LED 化工事 (R7 繰越) ・都万中学校校舎 LED 化工事 (R7 繰越)	随 時	小 中 学 校	406,744
(3) スクールバス 購入事業	老朽化の著しいスクールバス 2 台を更新する。	5～3 月	西郷中学校 五箇中学校	9,403
(4) 教育情報化 推進事業	ICT を活用した授業を継続して実施するために、小中学校学習者用タブレット端末を Chromebook に更新する。	8～3 月	小 中 学 校	57,200

事業名		事業のねらい・内容等	実施時期	対象高校	予算額
(5) 高校魅力化事業	① オープンスクール参加補助事業	島外からのオープンスクール参加者に対し、旅費の助成を行い島外からの入学生増を図る。	5～3 月	隠岐高校 隠岐水産高校	500
	② 高校寮費補助事業	寄宿舎に入寮している生徒及び島外からの在校生で祖父母宅等から通学している生徒に対し助成を行い、島外からの入学生増を図る。	年 間	隠岐高校 隠岐水産高校	11,616
	③ 部活動遠征費補助事業	本土で開催される部活動への旅費の助成を行い、各高校の魅力アップにつなげる。	随 時	隠岐高校 隠岐水産高校	500
	④ 高校研修旅行補助事業	関西圏の企業・大学等への研修旅行の助成を行い、高校の魅力アップを図り、島内外からの入学生の増加につなげる。	9 月	隠岐高校 隠岐水産高校	2,555
	⑤ 高校魅力化コーディネーター配置事業	隠岐高校・隠岐水産高校・隠岐養護学校の県立学校3校を対象に、コーディネーターを1名配置する。各学校の魅力の情報発信を主な業務に3年間取り組む。	年 間	隠岐高校 隠岐水産高校 隠岐養護学校	5,279
(6) 離島留学学生寮運営事業		増加する町外からの入学希望者の受入を図るため整備した離島留学学生寮「緑水寮」の運営事業。令和4年度から3年間かけて整備したもので、令和7年度より開寮し運営するものである。	年 間	隠岐水産高校	29,335

Ⅲ－3 社会教育事業計画

1. 会議・研修

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
社会教育委員 の会議	社会教育に関する研究調査・諸 計画の立案を行い、教育委員会 の諮問に応じ、意見を述べる。	社会教育 委員 (10名)	定例会議 年2回 臨時会議 年1回 調査研究 随時	教育委員会	254
公民館運営 審議会	公民館の運営・事業の企画実施 について調査審議する。	委員 10 名	7 月 2 月 随時	文化会館	86
町立屋内 温水プール 運営委員会	プールの管理運営を適正且つ円 滑に行うための調査審議を行 う。	運営委員 (10名)	年2回	町立屋内 温水プール	78
総合体育館 管理運営 委員会	総合体育館の管理運営を適正且 つ円滑に行うための調査審議を 行う。	運営委員 (10名)	年2回	総合体育館	86
スポーツ推進 審議会	スポーツ推進計画や、その他ス ポーツ推進に関する重要事項の 調査審議を行う。	審議会委員 (10名)	年3回	教育委員会	87
文化財保護 審議会	文化財の保存及び活用に関する 重要事項について調査審議を行 う。	審議会委員 (10名)	年3回	教育委員会	129
町立図書館 運営委員会	町立図書館の管理運営及び事業 の計画・実施について審議を行 う。	運営委員 (10名)	年3回	町立図書館	114
人材育成研修	社会教育活動を推進するため各 種の研修会に参加し、職員の資質 向上に努める。	社会教育関係 者(教委・公民 館職員)	—	教育委員会 社会教育研 修センター	

2. 多様性を認め合い、互いの個性を活かして助け合う心の醸成

(単位:千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
人権・同和教育関係団体活動推進事業	隠岐の島町人権・同和教育推進会議の活動を促進し、人権・同和教育基本構想を基に教育活動を推進する。	町民	年間	町内	150
人権教育の推進 (公民館)	地域住民の人権意識の高揚と人権文化の構築をめざすための事業(講座、講演会、学習情報提供)を推進する。	分館	年間	町内	—
人権教育指導者育成	島根県人権啓発推進センター主催の社会人権教育・啓発講座の受講により、指導者の育成を図る。	社会教育機関 関係者等	9月	町内	—

3. ふるさと隠岐を知り、愛する心の醸成

(単位:千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
ふるさと教育推進事業 (県交付金)	地域の教育資源(ひと・もの・こと)を活かした教育活動を公民館、学校、地域が一体となり推進する。(竹島学習を含む)	児童 生徒	年間	町内	930
ジオパーク学習及びふるさと教育(竹島学習を含む) (公民館)	ジオパーク学習及びふるさと教育を分館の活動として推進する。	分館	年間	各分館 集会所	—
青少年の育成と活動の推進事業 (公民館)	「ふるさとキャンプ」など地域で子どもを育む視点から、活動の中心的役割を担う青少年の育成を図るための活動を推進する。	地域の子 どもたちと町民	年間	各公民館	布施 90 都万 162 計 252

4. 地域のために行動することができるリーダーの育成

(単位:千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
分館活動支援 事業（公民館）	分館において、自主的に取り組む学習活動を支援する。地域住民とともに、地域課題の解決に向けて取り組みを支援する。	分館 中央 52分館 布施 3分館 五箇 12分館 都万 18分館	年 間	各分館 集会所	—
地域力醸成事業（公民館）	寒稽古として各種スポーツ教室を開設し、住民の健康と体力づくりを推進する。また、地域住民が指導者としてスキー体験教室を実施する。	町 民 中学生	1 月	五箇地区	
地域青少年伝統活動支援事業（公民館）	「立志式」14歳の若者に将来の目標や進路について決意を明らかにし、大人になるにあたっての自覚を深めてもらう。	中学2年生 対 象	2 月	布施公民館	
社会教育団体活動支援事業	成人教育団体の活動促進を図る。（小中学校PTA連合会） （各地区の団体は公民館で予算化）	成 人 団 体	随 時		
コミュニティ活動推進事業（公民館）	まちづくり運動協議会及び関係団体との連携により、「ひとづくり活動」、「環境美化活動」「子どもリーダー育成」を中心とした事業への取り組みを通して、住民参加による活力のある「ふるさとづくり」に向けた活動を推進する。	町 民	随 時		中央653 五箇265 計918
こどもリーダー育成事業（公民館）	まちづくり運動協議会の事業の中で全域の小学生を対象に地域のリーダー育成を図る。	事業実施時参加児童等	随 時		—
高齢者教室（公民館）	高齢者の学習及び交流の機会を提供するとともに、高齢者におけるリーダー育成を図る。	各地域の高齢者3団体	年 間	各公民館	中央 55 五箇 77 都万 60 計 192

5. スポーツを通じた健康的な日常生活の構築

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
スポーツ推進 委員活動	スポーツ活動の企画・運営・実 技等の研修と町民のスポーツ活 動の実態把握及び方向づけを行 う。	ス ポ ー ツ 推 進 委 員 (17名)	年 2 回 専門部会 各 1 回	教育委員 会総合体 育館	147
部活動地域展 開準備事業	部活動の地域展開に向け各関係 者と連携して諸課題の整理、部 活動地域展開に向けた検討を行 っていく	部活動地域展 開検討委員会 (15名)	年 3 回	—	194
つなGO隠岐の 島実施事業	「町民の健康づくり」をテーマ にトップアスリートによるスポ ーツ教室や関係団体による健康 に関する様々な取り組みを行 う。	町 民	年 間	町 内	1,000
社会体育団体 活動支援事業	スポーツ活動の普及振興を支援 する。 各団体の組織強化を支援する。 町内のスポーツ人口の拡大を図 る。	ス ポ ー ツ クラブ・団体	年 間	—	—
隠岐の島町 体育協会	体育協会の活動を支援する。	町 民	年 間	町 内	4,353 活動補助 2,373 事務補助 1,980
隠岐の島町 スポーツ少 年団	スポーツ少年団の活動を支援す る。	児 童	年 間	町 内	活動補助 93
体育団体 活動支援 (公民館)	地域住民の体力づくりやコミュニ ティの醸成を目的として、各地区 の体育協会を支援する。(都万、 五箇、布施)	町 民	年 間	各公民館 体育施設	—
隠岐郡陸上 競技協会 支援事業	全隠岐陸上競技選手権大会 運営支援	児 童～ 一 般	4/29(月)	隠岐高校	959

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
社会体育施設 管理運営事業	総合体育館、運動公園の維持管理運営を行う。	—	年 間	—	28,402 指定管理料 28,402
	屋内温水プールの維持管理運営を行う。 (新) 備品購入 ・ポリッシャー(330)	—	年 間	—	19,430 指定管理料 19,100 備品-購入 330
	西郷武道館の維持管理運営を行う。 (新) 工事 ・西郷武道館トイレ洋式化工事 (3,740)	—	年 間	—	5,625 指定管理料 1,885 工事 3,740
	今津・岬町民体育館の維持管理・運営を行う。	—	年 間	—	1,308
	都万アイランド施設（テニスコート・漁体育館）の維持管理を行う。	—	年 間	—	4,499 管理費 4,499
	布施、五箇、都万地区体育施設（町民運動場・体育館）の維持管理を行う。	—	年 間	—	布施 654 五箇 924 都万 651 計 2,229
学校施設 開放事業	スポーツ活動の拡大と日常化に対応し、活動の場の確保を図る。	スポーツ クラブ・団体	年 間	小中学校	—

6. 学校、家庭、地域の連携協働による地域教育力の向上

(単位：千円)

事業名		事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
結集！しまねの 子育て協働プロジェクト (国・県補助)	地域学校 協働活動 支援事業	地域と学校が連携・協働する体制を整備し、住民の知識・経験を活用して地域教育力の向上を図る。	児 生 童 徒	年 間	小中学校	1,141
	放課後支 援事業	文化会館、総合体育館、都万、五箇、布施公民館及び中条、磯、有木、北小学校に、放課後子ども教室を設置し、子どもたちの体験活動や地域住民との交流活動を促進する。	児 童	年 間	文化会館・ 総合体育館・ 都万・五箇・ 布施公民館 中条・磯・ 有木・北小	2,846
	家庭教育 支援事業	町内のファシリテーター（学習支援者）が親楽プログラムを実施し、保護者がつながり、親としての役割や子どもとの関わりについて学ぶ場を提供する。	保 護 者	年 間	小中学校等	44
児童生徒地域 見守り事業 (公民館)		地域住民の協力を得て、通学時及び地域内で遊んでいる児童生徒を見守る。	地域住民 (ボランティア)	随 時	各地区	—

7. 誰もが参加、参画できる学びの機会の創出

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
学習情報の収集 及び提供 (公民館)	1.「公民館ニュース」により公民館活動や分館活動についてのPR及び島内の各種情報を収集し住民に提供する。 2. 隠岐の島町HPやSNS、町の「お知らせ便」を活用し、各種講座の開設予定や募集などの情報を提供する。	全戸配布	毎月 月末	—	—
公民館講座 (公民館)	地域住民の学習要求や新たな課題に応じた生涯学習の情報を提供する。	町民	年間	各公民館 体育施設	中央186 布施130 五箇 16 都万 53 計385
公民館なんでも マナビィ講座 (公民館)	地域課題を解決する人材育成には各種研修が必要なため、各種講座を「学びのカタログ」としてまとめ、講座活用の利便性向上に努める。地域や分館での講座の企画時に、講座や講師の紹介、日程調整などの支援をする。	関係団体 町民	年間	各公民館 分館	—
布施公民館 管理運営事業 (公民館)	布施公民館の適正な管理運営を図る。	—	年間	布施公民館	14,288
文化祭 (公民館)	分館並びに地域住民の方々における、各種グループの生涯学習活動について、その学習成果を発表しあい、広く地域住民の文化活動への参加促進と意識啓発を図るため、開催する。	町民	10月～12月	各公民館	中央 40 布施 28 五箇 38 都万 20 計 126
隠岐の島町 図書館管理 運営事業 (図書館)	町立図書館の適正な管理運営を図る。	—	年間	図書館	29,559
隠岐の島町 図書館資料 整備事業 (図書館)	図書、雑誌、新聞、映像資料などの収集を積極的に行う。郷土の歴史・文化・産業などの資料・情報の収集も行い公開する。	—	年間	図書館	6,970

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
郷土資料アー カイブ事業 (図書館)	郷土資料を適切に保存・公開し、 郷土の学習や研究に有効に活用 する。また、町の歴史文化の継 承、町民のアイデンティティの 醸成につなげる。	—	年間	図書館	18
町内施設 配本事業 (図書館)	町内の公民館および保育所等に 県立図書館や当館の図書を配本 する。	—	年間	公民館 保育所 その他	46
読書普及 活動 (図書館) (公民館)	隠岐の島町図書館と公民館図書 室が連携して読書普及活動を実 施し、利用促進を図る。	—	随時	各公民館	布施 50 五箇 50 都万 50 計 150
教育文化施設 運営事業	文化会館の施設を拠点に、財団 などのノウハウを活用しながら、 更なる教育・文化の振興を 推進する。	—	年間	隠岐島 文化会館	27,645 指定管理料 27,645

8. 本物に出会い、触れ、体感する学びの機会の創出 (単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	実施場所	予算額
地域と中学校の文化活動支援事業	文化館を有する中学校が地域で文化活動を実施する際の活動費の補助を行う。	年間	町内	63
(新)文化芸術振興事業補助金	文化芸術活動の普及と充実を図るため、優れた芸術文化に触れる機会を提供する地域団体に補助を行う。 ※史跡を活用した文化芸術公演事業	年間	町内	1,000
全国大会出場助成事業	県予選を勝ち抜いて全国大会に出場する選手・団体に対し、参加経費自己負担分の一部を助成する。	年間	島外遠征	600
がんばれ島のキッズ島外遠征助成事業	島外へ遠征するスポーツ・文化クラブ等に対して、遠征経費の一部助成を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもたちの活発な活動を支援する。	年間	島外遠征	5,000
無形民俗文化財補助金交付事業	町内の指定無形民俗文化財の保持者に対し、文化財の適正な保存と活用を促進することを目的に補助を行う。※対象団体：18団体	年間	町内	2,700
牛突き習俗保存対策事業	隠岐の牛突き習俗保存のため、導入・処分費及び飼料費の補助を行う。	年間	町内	6,534
神馬導入促進事業	文化財公開に使用する馬の導入費を補助する。	年間	町内	329
名勝隠岐布施海岸見回り看視事業(国補)	国の名勝に指定されている隠岐布施海岸の看視業務(海上・陸上看視)を布施地区に委託し実施する。	年間	布施	125
指定文化財防災設備保守	指定文化財建造物の防災設備保守点検費の補助を行う。	年間	水若酢神社 玉若酢命神社 億岐家住宅 賀茂那備神社	169
佐々木家住宅管理運営事業	重要文化財佐々木家住宅の管理運営を行う。	年間	佐々木家住宅	761
天然記念物樹勢モニタリング	樹木医による町内天然記念物の樹勢モニタリングを行う。	10月頃	町内	116

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	実施場所	予算額
国府尾城跡 調査事業 (国補)	中世の山城である国府尾城跡を総合的に調査し、活用方法の具体策を検討した上で適切に保存整備する。	4～12月	港町・下西	7,352
隠岐の文化財 発刊(第44号)	隠岐島内の文化財に関する調査研究をまとめた研究誌「隠岐の文化財」を発刊し、郷土の文化財に対する住民の意識啓発を図る。	令和9年 3月発刊	教育委員会 他	812
古文書整理 保存事業	町内に残る古文書等の史料について総合的に調査し、目録を整備した上で適切に整理・保管する。	年間	教育委員会 郷土館 図書館 他	70
駅鈴を介した 歴史文化交流 事業	重要文化財「隠岐国駅鈴」に係る松阪市・浜田市と歴史文化交流を行っている。この貴重な文化遺産を活用した交流をさらに推進し、地域文化の振興を目指す。	年間	松阪市 浜田市 町内	270

Ⅲ-4 学校給食センター事業計画

1. 学校給食センター管理運営事業

(単位：千円)

事業名	事業のねらい・内容	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
給食調理事業 (食 材 費)	給食食材費 ○約 195 日/年 ○約 1,200 食/日 小学生 381 円/食 ※国・県交付金 260 円+公費 121 円 中学生 410 円/食 ※保護者負担 300 円+公費 110 円 ふるさと給食食材費 (11 回)	約 1,200 人	年 間	学校給食 センター	87,586
運営委員会 会議の開催	給食センターの運営を適正かつ円滑に行 うため必要な事項について審議する。	運営委員 (10 名)	年 2 回	本 庁	89
給食調理業務	業者への委託事業として実施。	調理員 (15 名)	年 間	学校給食 センター	68,156
給食配送業務	業者への委託事業として実施。	運転手 (5 名)	年 間	町内一円	10,861
給食配送車 更新費	老朽化した給食配送車を更新する。		3 月	学校給食 センター	12,411
食器消毒保管庫 更新費	老朽化した食器消毒保管庫を更新する。		8 月	学校給食 センター	3,234
配送車両 管理費	配送トラック 5 台/軽トラック 1 台 (車 検・修理・燃料・タイヤ交換等)		年 間	学校給食 センター	2,780

IV. 指定文化財、各種委員名簿

A policy and an enterprise of education



令和 8 年 3 月 平安時代～室町時代の木像など 8 件を町の有形文化財に指定

IV-1 隠岐の島町の指定文化財

国指定 14 県指定 25 町指定 44 計 83

No.	指定別	種別	指定年月日	名称	所在地	備考
1	国	天	1928. 2. 7	高尾暖地性潤葉樹林	中村	中村字高尾の標高350m～420mの森林。現在の指定面積は約12ha。暖地性常緑広葉樹林
2	国	天	1929. 12. 17	玉若酢命神社の八百スギ	下西	推定樹齢千数百年の杉一株 樹高は28m。杉の巨木としては県下一の幹周
3	国	史	1934. 3. 13	隠岐国分寺境内	池田	後醍醐天皇行在所跡。奈良時代の柱穴や根巻瓦、塀の痕跡を確認。(2018.10.15指定範囲追加)
4	国	考	1935. 4. 30	隠岐国駅鈴 附光格天皇御下賜唐櫃1合	下西	国内で唯一現存
5	国	考	1935. 4. 30	銅印 印文「隠伎倉印」	下西	現存するのは隠岐・駿河・但馬
6	国	名天	1938. 5. 30	隠岐白島海岸	西村	島後最北端の海岸 流紋岩の白色が美しい
7	国	天名	1938. 5. 30	隠岐海苔田ノ鼻	元屋	元屋地区の北東に突き出した岬 鎧岩などアルカリ粗面岩の節理が特徴
8	国	名	1938. 5. 30	隠岐布施海岸	布施	布施地区の海岸一帯 浄土ヶ浦など凝灰岩による美しい景観
9	国	天	1940. 2. 10	沖島オオミズナギドリ繁殖地	西村	白島海岸にある沖ノ島。繁殖地は国内で6箇所 4月頃飛来7月頃産卵
10	国	有民	1974. 11. 19	隠岐島後の生産用具	郡	漁労用具など674点
11	国	無民	1977. 5. 17	隠岐国分寺蓮華会舞	池田	平安時代より伝承される舞楽。7つの舞が残る 毎年4月21日公開
12	国	建	1992. 1. 21	玉若酢命神社	下西	本殿(1793年建立)、随神門(1852年建立)、社家億岐家住宅(1801年建立)が指定文化財。
13	国	建	1992. 1. 21	水若酢神社本殿	郡	寛政7(1795)年の建立 隠岐造の神社様式
14	国	建	1992. 8. 10	佐々木家住宅	釜	天保7(1836)年の建立 隠岐造民家の特徴を残す。石置杉皮葺き
15	県	無民	1962. 6. 12	島後原田神楽	原田	周吉神楽の一つ。原田地区の社家、村上家により行われた。(現在休止中)
16	県	無民	1962. 6. 12	島後久見神楽	久見	穩地神楽の一つ。伊勢命神社で西暦偶数年は7月15日、同奇数年は7月16日に公開
17	県	有民	1965. 5. 21	旧佐々木家住宅生活用具	釜	幕末から明治時代の農耕・調理などに関わる民具 91点
18	県	無民	1965. 5. 21	玉若酢命神社御霊会風流	下西	馬入れは旧西郷町内から8頭の神馬が参集 毎年6月5日公開
19	県	天	1965. 5. 21	岩倉の乳房杉	布施	推定樹齢800年。樹高は40m 大小20～30の乳房状の下垂根が特徴
20	県	天	1967. 5. 30	世間桜	元屋	雄桜(樹高16m)、雌桜(13m)の2株。推定樹齢はともに700年。開花状況で豊凶を占ったとされる
21	県	天	1967. 5. 30	春日神社のクロマツ群	布施	布施地区春日神社境内のクロマツ群 過去には樹高日本一(65m)の巨木も存在した

No.	指 定 別	種 別	指 定 年 月 日	名 称	所 在 地	備 考
22	県	天名	1967. 5. 30	鷲ヶ峰およびトカゲ岩	布 施	珍しい岩質のトカゲ岩 大規模な柱状節理が造り出した屏風岩
23	県	天	1968. 6. 7	中 村 の か ぶ ら 杉	中 村	推定樹齢約600年。樹高は38m 幹が途中から6本に分かれる特殊な杉
24	県	無民	1968. 6. 7	隠 岐 武 良 祭 風 流	中村・元屋	神相撲、占手などの神事が行われる 隔年(西暦奇数年)10月19日公開
25	県	史	1969. 5. 23	平 神 社 古 墳	平	隠岐で最大の前方後円墳 全長47m前後。横穴式石室が露出
26	県	書	1969. 5. 23	紙本墨書高田明神百首和歌	都 万	至徳3(1387)年の作 二条良基ら43名の和歌を収録
27	県	建	1970. 10. 27	旧 周 吉 外 三 郡 役 所 庁 舎	郡	現隠岐郷土館 明治初期の洋風木造建築
28	県	工	1970. 10. 27	鉄 腹 巻 兜、頬当、筒袖、肩当、籠手、膝鎧付	西 村	戦国期の作 かつては武良祭の行司役が着用したとされる
29	県	天	1970. 10. 27	元屋のオキシヤクナゲ自生地	元 屋	隠岐の固有種オキシヤクナゲの自生地 約80haの範囲にナゴランなどの貴重植物も自生
30	県	史	1972. 3. 31	隠 岐 国 分 尼 寺 跡	有 木	大型建物跡遺構が並ぶ 舟形単弁蓮華紋の軒瓦が出土
31	県	史	1972. 7. 28	玉若酢命神社古墳群	下 西	前方後円墳1基(全長32m) 円墳14基
32	県	無民	1973. 3. 30	水若酢神社祭礼風流	郡	山曳きは水害により流された社殿の材を曳いたことが 起源とされる。隔年(西暦偶数年)5月3日公開
33	県	有民	1973. 3. 30	隠 岐 島 後 の 衣 食 住 お よ び 生 産 用 具	郡	家具、調度品などなど691点
34	県	有民	1974. 12. 27	都 万 目 の 民 家	郡	幕末頃の建立 隠岐造民家の特徴を残す。茅葺入母屋造
35	県	有民	1974. 12. 27	原 田 神 楽 の 面	今 津	中世末の柵も含め20面 東郷村上社家より伝来
36	県	史	2000. 3. 28	大 城 遺 跡	西 町	隠岐で初の弥生時代の墳墓 四隅突出型墳丘墓
37	県	無民	2005. 4. 15	隠 岐 の 牛 突 き 習 俗	隠岐の島町	「旧名称:壇鏡神社八朔祭の牛突き習俗」から範囲 を隠岐の島町全体の牛突き習俗に変更し追加指定 (2018. 2.16)
38	県	無民	2012. 11. 20	布 施 の 山 祭 り	布 施	隔年(西暦偶数年)4月の初午の日に公開 帯裁ち、櫛まくり、帯締め
39	県	考	2025. 2. 7	大 座 西 古 墳 群 出 土 品	今 津	古墳からの出土品150点 古墳時代後期から奈良時代にかけての古墳の副葬 品
40	町	古	1967. 5. 1	佐々木家庄屋文書	釜	隠州視聴合記、検地帳など257点 幕末から明治期にかけての資料
41	町	史	1967. 5. 1	宮 尾 遺 跡	東 郷	縄文時代中期の初め 縄文土器、黒曜石製品が多数出土
42	町	史	1967. 5. 1	湊 遺 跡	湊	縄文後期～弥生前期の遺物散布地
43	町	史	1967. 5. 1	甲 ノ 原 2 号 墳	下 西	前方後円墳 全長30m前後。周辺にも数基の前方後円墳

No.	指定別	種別	指定年月日	名称	所在地	備考
44	町	無民	1971. 10. 20	西村神楽	西村	周吉神楽の一つ。 毎年8月14日西村神社で公開
45	町	無民	1973. 4. 24	代神楽	代	穂地神楽の一つ。 隔年10月17日北谷神社で公開
46	町	無民	1975. 1. 20	御碕神社祭礼 宇屋だんじり舞風流	東町	「だんじり舞」という名称が特徴 3年毎の7月28日に公開(直近は令和5年に公開)
47	町	無民	1975. 1. 20	山田客祭風流	山田	的射の神事による豊作祈願 毎年2月初午の日に公開
48	町	無民	1975. 1. 20	長尾田百手祭風流	長尾田	4月3日に公開(現在休止中)
49	町	天	1975. 10. 17	隠岐産著名植物群落	今津	今津港沿岸の隠岐固有種を含む植物群落 オキノアブラギクやオキタンボなどが自生
50	町	天	1975. 10. 17	元屋のムクロジ群	元屋	熱帯・亜熱帯に分布するムクロジの自生地 11本の巨木が自生
51	町	天	1975. 10. 17	犬来のシイ	犬来	スダジイの巨木2株。樹高は13mと15m 犬来地区から津井の池に向かう林道脇
52	町	天	1975. 10. 17	銚子おんぎゃくさんのケヤキ	原田	ケヤキの巨木1株。樹高は23m 過去には2本の杉の巨木と共に指定
53	町	天	1975. 10. 17	物忌神社の大スギ	原田	物忌神社の境内、樹高25mの巨木 幹にはケヤキが寄生する
54	町	天	1975. 10. 17	大満寺のマドスギ	有木	大満寺山頂への登山道の脇 アーチ状の幹が名称の由来
55	町	天	1975. 10. 17	油井のスイセン等の 植物群落	油井	油井地区の海岸道路脇。スイセンが群生する地帯 に隠岐固有種が生育する群落
56	町	天	1977. 4. 11	御碕神社の森	東町	東町地区御碕神社境内。タブノキ、シイなどの大木 を中心に隠岐の自然林を今に残す
57	町	天	1977. 4. 11	東郷の大モミ	東郷	東郷地区北の林道三叉路。樹高28m 数少ないモミの大木
58	町	天	1977. 4. 11	嶽山のイスノキ	北方	横山寺の脇道を上がった山中。推定樹齢400～ 500年。樹高9m。町内で巨木は珍しい。
59	町	天	1977. 4. 11	大山神社の杉とケヤキ	布施	杉は大山神社の御神木(推定樹齢800年、樹高 45m)山祭りでは帯締め神事を行う。
60	町	彫	1986. 12. 20	木造隨身半跏像	元屋	12世紀頃、平安時代末期から鎌倉時代前期の一木 造りの木像一対(2軀)
61	町	建	1995. 4. 21	伊勢命神社	久見	本殿と拝殿が指定文化財 天保12(1841)年の建立。隠岐造の神社様式
62	町	無民	1998. 1. 23	いぐり凧揚げ習俗	隠岐の島町	名称は凧の形が由来 「隠岐いぐり凧まつり」は毎年4月2週目に公開
63	町	無民	1998. 1. 23	旧周吉郡東郷神楽	東郷	周吉神楽の一つ。かつては東郷地区の社家、村上 家によって行われた。随時公開
64	町	無民	1998. 1. 23	花生神社祭礼風流	津戸	役主が行う百手神事が特徴 毎年3月28日に公開
65	町	史	1998. 1. 23	光山寺跡	那久	伝小野篁配流の地 寺跡の礎石群が残る

No.	指 定 別	種 別	指 定 年 月 日	名 称	所 在 地	備 考
66	町	史天	1998. 1. 23	唐 傘 の 松	中 村	武良祭の祭り場。樹高16m 枝ぶりが緩やかな傘状
67	町	天	1998. 1. 23	中 村 海 岸 の ク ロ マ ツ 群	中 村	中村海岸の370m×50mの範囲に広がるクロマツの 大木群。防風林の名残り
68	町	天	1998. 1. 23	那 久 の ア カ ガ シ 群 落	那 久	壇鏡神社から横尾山への標高400mの斜面 常緑広葉樹林を中心に隠岐の自然林が残る
69	町	建	2006.12.21	白 鳥 神 社 本 殿	今 津	享和年間(1801年～1804年)の建立 隠岐造の間社
70	町	建	2006.12.21	高 田 神 社 本 殿 及 び 拝 殿 附 若 宮 社	都 万	文化3(1806)年の建立 本殿は隠岐造一間社。拝殿は珍しい割り拝殿
71	町	無民	2010.4.19	御 客 神 社 祭 礼 風 流	原 田	的射の式。饗膳(きょうぜん)の式 西暦偶数年の3月21日に公開
72	町	天	2010.4.19	山 田 の ツ バ キ	山 田	山田地区の民家脇にあるヤブツバキの大木 推定樹齢400年。樹高は9m
73	町	天	2010.4.19	オ キ サ ン シ ョ ウ ウ オ	隠岐の島町	町内の清流域に生息。世界の希少種 止水系から流水系への進化の過程が見られる
74	町	無民	2018.4.23	今 津 の と ん ど	今 津	小正月に行われる豊年を願う習俗で火祭りの一種 毎年1月15日に公開
75	町	建	2020.11.26	賀 茂 那 備 神 社 本 殿	加 茂	文政11(1828)年の建立 間口3間×奥行2間の隠岐造
76	町	彫	2026.3.26	木 造 菩 薩 形 立 像	今津	平安時代前期、9世紀から10世紀の一木造りの 木像1躯
77	町	彫	2026.3.26	木 造 如 来 坐 像	上西	平安時代中期、10世紀から11世紀前半の一木 割矧ぎ造りの木像1躯
78	町	彫	2026.3.26	遍 照 院 伝 来 諸 像	今津	平安時代末期、12世紀の一木造りの木像5躯
79	町	彫	2026.3.26	木 造 如 来 坐 像	今津	平安時代末期、12世紀の一木造りの木像3躯
80	町	彫	2026.3.26	妙 光 寺 伝 来 諸 像	原田	平安時代末期、11世紀から室町時代15世紀の 一木造りの木像7躯
81	町	彫	2026.3.26	木 造 如 来 坐 像	有木	室町時代、14世紀から15世紀の一木割矧ぎ造り とみられる木像3躯
82	町	彫	2026.3.26	木 造 僧 形 坐 像	今津	室町時代末、14世紀後半から15世紀前半の寄 木造りもしくは一木割矧ぎ造りの木像1躯
83	町	工	2026.3.26	金 銅 阿 弥 陀 如 来 懸 仏	原田	平安時代後期、12世紀の銅製の懸仏1面

天:天然記念物

史:史跡

考:考古資料

名:名勝

有民:有形民俗文化財

無民:無形民俗文化財

建:建造物

書:書跡

工:工芸品

古:古文書

彫:彫刻

IV-2 教育委員会の各委員

隠岐の島町教育委員

(令和8年4月1日現在)

役 職	氏 名	委 員 任 期
教 育 長	野 津 浩 一	自 令和 8 年 4 月 1 日 至 令和 11 年 3 月 31 日
教 育 委 員	藤 野 雅 栄	自 令和 5 年 1 月 1 日 至 令和 8 年 12 月 31 日
教 育 委 員 (職務代理者)	佐々木 朗	自 令和 7 年 6 月 27 日 至 令和 9 年 12 月 31 日
教 育 委 員	眞 野 裕 敏	自 令和 7 年 1 月 1 日 至 令和 10 年 12 月 31 日
教 育 委 員	谷 田 一 子	自 令和 8 年 1 月 1 日 至 令和 11 年 12 月 31 日

隠岐の島町教育委員会事務評価委員会委員

(任期：R7.4.1～R9.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	小 川 静 香	学識経験を有する者
2	金 田 洋 二 郎	学識経験を有する者
3	中 島 克 久	学識経験を有する者
4	池 田 茂 良	学識経験を有する者
5	齋 藤 尚 文	学識経験を有する者

隠岐の島町社会教育委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	中 村 孝 志	1号委員（社会教育関係者）※任期 R8.4.24～R10.3.31
2	村 上 浩 一	1号委員（社会教育関係者）※任期 R8.4.24～R10.3.31
3	齋 藤 智 美	2号委員（家庭教育の向上に資する活動を行う者）
4	橋 本 賢 一	3号委員（学識経験を有する者）
5	野 津 智 子	3号委員（学識経験を有する者）
6	安 部 由 起	3号委員（学識経験を有する者）
7	池 田 澄 江	3号委員（学識経験を有する者）
8	小 野 廣 記	3号委員（学識経験を有する者）
9	若 林 美 穂	3号委員（学識経験を有する者）（新）
10	長 田 樹	3号委員（学識経験を有する者）（新）

隠岐の島町文化財保護審議会委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	小 室 賢 治	学識経験を有する者
2	吉 田 均	学識経験を有する者
3	毛 利 彰	学識経験を有する者
4	吉 田 宏	学識経験を有する者
5	八 幡 賢 一	学識経験を有する者
6	濱 純 平	学識経験を有する者（新）
7	小 野 廣 記	学識経験を有する者（新）
8	松 山 怜	学識経験を有する者
9	森 修	学識経験を有する者
10	立 花 寛 奈	学識経験を有する者

隠岐の島町スポーツ推進審議会委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	中 西 和 志	1 号委員（学識経験を有する者）
2	高 村 行 雄	1 号委員（学識経験を有する者）
3	野 津 雅 人	1 号委員（学識経験を有する者）
4	柘 植 文 子	1 号委員（学識経験を有する者）
5	吉 田 千 里	1 号委員（学識経験を有する者）
6	藤 田 裕 介	1 号委員（学識経験を有する者）（新）
7	佐 藤 亘	1 号委員（学識経験を有する者）
8	福 浦 圭 一	1 号委員（学識経験を有する者）
9	檜 垣 広 美	2 号委員（関係行政機関の職員）（新）
10	稲 葉 泰 範	2 号委員（関係行政機関の職員）

隠岐の島町屋内温水プール管理運営委員会委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	真 田 緑	(新)
2	宇 野 陽 子	※任期 R8.4.24～R10.3.31 (新)
3	古 賀 智 之	
4	加 藤 一 朗	
5	高 梨 俊 夫	
6	若 林 寿 子	
7	早 川 健 太	(新)
8	川 畑 富美子	
9	田 中 美由紀	
10	小 川 潔	(新)

隠岐の島町図書館運営委員会委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	酒 井 亜里沙	1号委員（社会教育関係者）
2	吉 田 隆	1号委員（社会教育関係者）（新）
3	高 橋 英 也	1号委員（学校教育関係者※任期 R8.4.24～R10.3.31（新）
4	野 村 奈緒美	1号委員（社会教育関係者）※任期 R8.4.24～R10.3.31
5	高 宮 秀 司	1号委員（学校教育関係者）※任期 R8.4.24～R10.3.31
6	佐々木 貴美枝	2号委員（家庭教育の向上に資する活動を行う者）
7	永 島 千 絵	2号委員（家庭教育の向上に資する活動を行う者）
8	川 畑 進 也	3号委員（学識経験を有する者）（新）
9	齋 藤 瑞 樹	3号委員（学識経験を有する者）（新）
10	灘 進	3号委員（学識経験を有する者）

隠岐の島町総合体育館管理運営委員会委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	富 田 義 晴	
2	野 津 雅 人	
3	原 真 澄	(新)
4	岡 野 善 光	(新)
5	船 田 直	(新)
6	伊 勢 弘	
7	櫻 井 正 人	
8	田 中 太 一	
9	井 上 北 斗	
10	古 川 洋 平	

隠岐の島町スポーツ推進委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	齋 藤 正 子	
2	和 田 貴 弘	
3	長 崎 好 成	
4	佐 藤 亘	
5	木 村 武 司	
6	中 田 美 雄	
7	三 角 一 伸	
8	中 西 賢 一	
9	名 越 俊 晴	
10	忌 部 正 英	
11	柘 植 文 子	
12	和 田 哉 美	
13	野 津 光 汰	
14	藤 野 真一郎	
15	長 田 安 正	
16	木 下 隼 人	
17	脇 歩 美	

隠岐の島町公民館運営審議会委員

(任期：R8.4.1～R10.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	中 村 孝 志	1号委員(学校教育関係者)(新)※任期 R8.4.24～R10.3.31
2	黒 坂 暁 子	1号委員(社会教育関係者)
3	稲 葉 絵 美	1号委員(社会教育関係者)(新)
4	生 田 現 氏	2号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
5	佐 藤 静 子	2号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)(新)
6	村 上 百合子	3号委員(学識経験のある者)(新)
7	池 本 茂 子	3号委員(学識経験のある者)(新)
8	脇 坂 敏 治	3号委員(学識経験のある者)
9	常 平 広 志	3号委員(学識経験のある者)
10	的 射 憲一郎	3号委員(学識経験のある者)

※五箇生涯学習センター運営審議会委員、隠岐島文化会館運営審議会委員を兼ねる

隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員

(任期：R8. 5. 1～R10. 3. 31)

No.	氏 名	所 属	備 考
1	高 梨 俊 夫	高梨医院院長（西郷小・有木小学校医）	学校医代表
2	濱 田 耕 一	五箇中学校	学校教育関係者
3	宇 野 陽 子	中条小学校	学校教育関係者
4	熊 本 直 宏	有木小学校	学校教育関係者
5	高 梨 理 恵	五箇中学校	養護教諭代表※任期 R8. 5. 27～R10. 3. 31
6	村 上 澄 江	隠岐の島町保健福祉課	保健福祉課選出
7	池 田 明 生	西 郷 中 学 校 P T A	P T A代表※任期 R8. 5. 27～R10. 3. 31
8	吉 崎 英 一 郎	西 郷 小 学 校 P T A	P T A代表※任期 R8. 5. 27～R10. 3. 31
9	高 宮 亮	五 箇 小 学 校 P T A	P T A代表※任期 R8. 5. 27～R10. 3. 31
10	野 津 泰 斗	都 万 小 学 校 P T A	P T A代表※任期 R8. 5. 27～R10. 3. 31

V. 組織、予算等

A policy and an enterprise of education

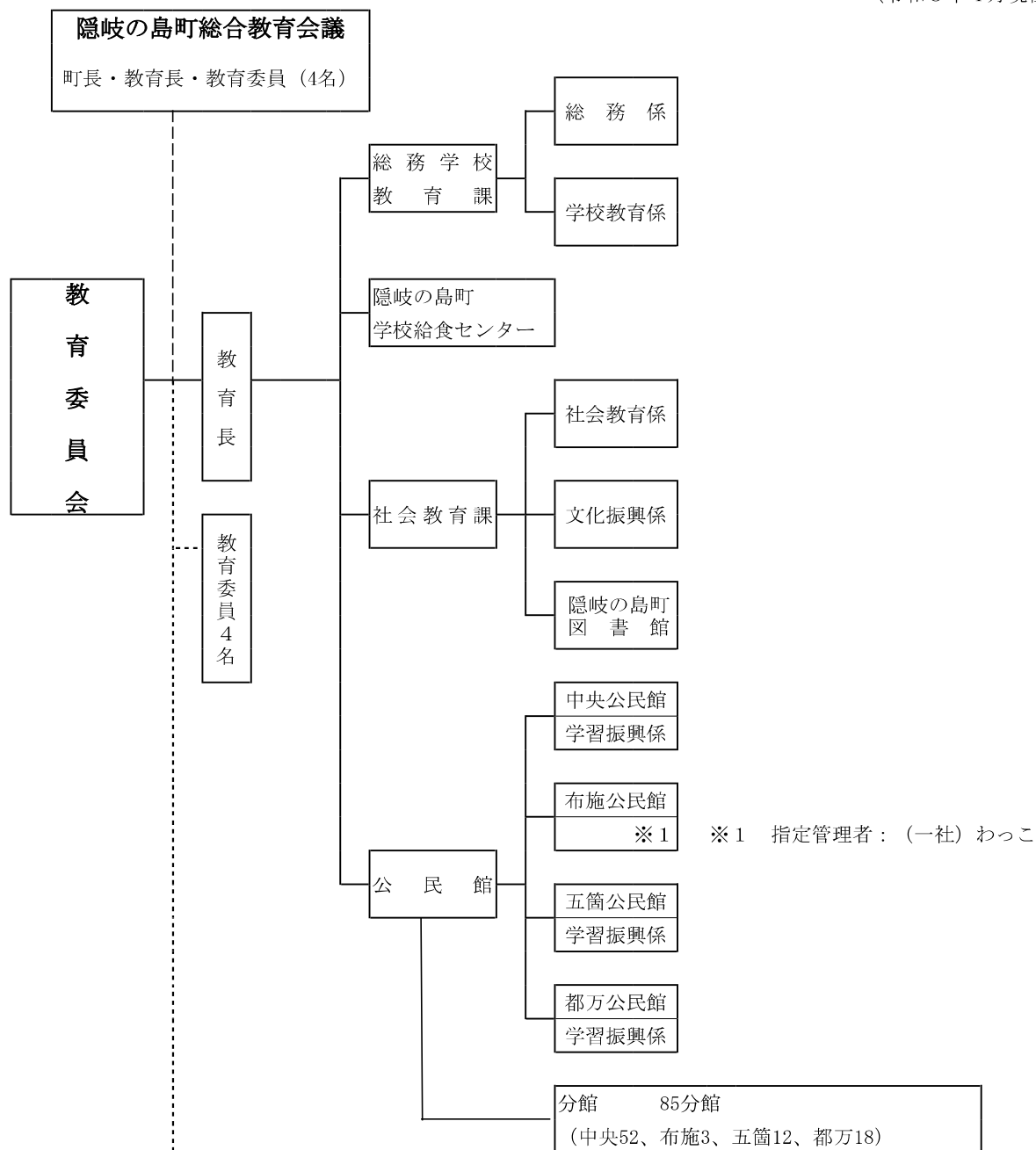
- 教育委員会機構図
- 小中学校一覧
- 児童、生徒数の推移
- 教育予算の概要



隠岐高校生徒（おきこ一宣伝部）作成の隠岐の島町観光ポスター

V－1 隠岐の島町教育委員会機構図

(令和8年4月現在)



※1 指定管理者：（一社）わっこ

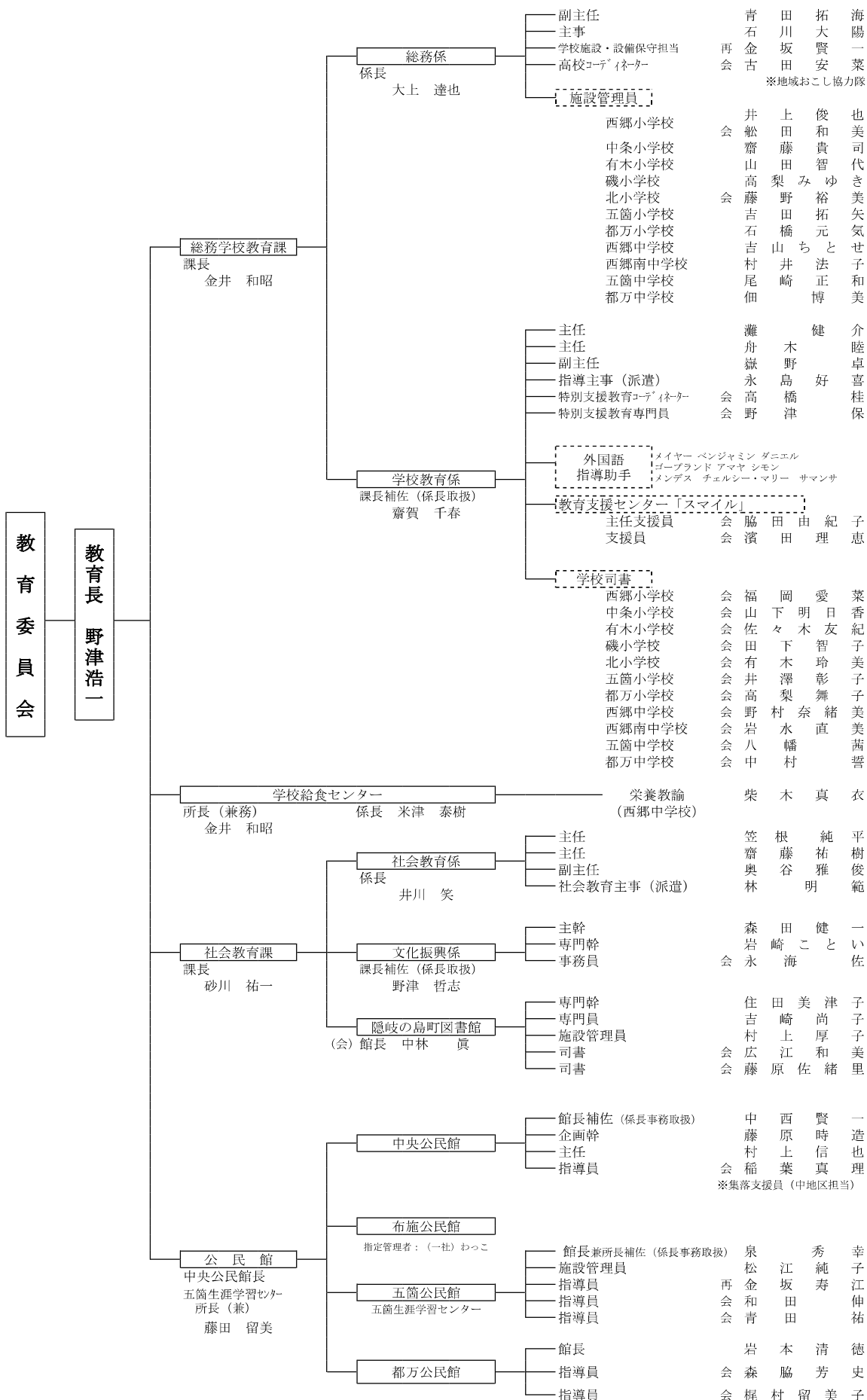
附属機関

- ・事務評価委員会
- ・社会教育委員
- ・文化財保護審議会
- ・スポーツ推進審議会
- ・屋内温水プール管理運営委員会
- ・図書館運営委員会
- ・総合体育館管理運営委員会
- ・スポーツ推進委員
- ・公民館運営審議会※2
- ・給食センター運営委員会

※2 兼五箇生涯学習センター運営審議会、隠岐島文化会館運営審議会

V-2 隠岐の島町教育委員会職員配置図

(令和8年4月現在)



V-3 隠岐の島町学校給食施設状況

(令和8年5月1日現在)

	学 校 名	学級数	給食人員 (児童生徒数)	給食人員 (教職員数)	給食人員 (計)	概 要
隠岐の島町学校給食センター	西郷小学校	16	306	37	343	所 在 地 隠岐の島町栄町8 3 4 番地
	中条小学校	7	58	15	73	開 設 年 月 平成1 0 年 6 月
	有木小学校	5	27	13	40	敷 地 9 5 6 m ²
	磯 小学校	9	59	18	77	職 員 構 成 所長 1 名 (兼務)
	北 小学校	3	9	10	19	係長 1 名
	五箇小学校	7	58	16	74	栄養教諭 1 名 (兼務)
	都万小学校	5	52	12	64	
	小 計	52	569	121	690	運 用 方 式 ドライシステム
	西郷中学校	8	161	19	180	
	西郷南中学校	5	94	16	110	
	五箇中学校	5	35	14	49	※アレルギーの内容により対応 が困難な児童生徒数 3名
	都万中学校	3	31	13	44	
	隠岐養護学校	10	35	5	40	
	小 計	31	356	67	423	
	計	83	925	188	1, 113	

V - 4 小・中学校一覧表

所在地及び電話・ファックス番号

学校名	所在地	電話番号(08512)	F A X (08512)
西 郷 小 学 校	隠岐の島町西町大城の四3番地	2-0 6 9 6	2-0 4 4 7
中 条 小 学 校	隠岐の島町原田1445番地	2-0 3 4 9	2-1 4 0 2
有 木 小 学 校	隠岐の島町有木クラミ口21番地2	2-0 7 8 4	2-8 5 3 0
磯 小 学 校	隠岐の島町下西1714番地1	2-0 4 4 6	3-0 0 5 6
北 小 学 校	隠岐の島町中村1495番地1	4-0 0 0 4	4-0 0 2 5
五 箇 小 学 校	隠岐の島町郡67番地	5-2 0 0 2	5-2 8 5 7
都 万 小 学 校	隠岐の島町都万2362番地1	6-2 0 0 5	6-2 0 0 6
西 郷 中 学 校	隠岐の島町栄町488番地	2-0 1 7 8	2-0 7 2 4
西 郷 南 中 学 校	隠岐の島町下西154番地2	2-0 1 0 3	2-7 3 0 2
五 箇 中 学 校	隠岐の島町郡162番地	5-2 0 2 4	5-2 3 5 9
都 万 中 学 校	隠岐の島町都万2533番地1	6-2 1 7 0	6-3 2 0 2

学級数及び児童生徒数・教職員数

(令和8年5月1日現在)

学 校 名	学級数 (特別支援)	児 童 生徒数	教 職 員								
			校 長	教 頭	教諭・ 講師	養護 教諭	栄養 職員	事務 職員	施 設 管理員	計	備 考
西 郷 小	16 (4)	309	中 西 直 也	藤 野 幹 雄	21	1		2	1	27	
中 条 小	8 (2)	58	宇 野 陽 子	大 濱 雪 美	9	1		1	1	14	
有 木 小	5 (2)	27	熊 本 直 宏	脇 田 貴 徳	6	1		1	1	11	
磯 小	9 (3)	59	角 脇 幸 子	上 野 千 代	10	1		1	1	15	
北 小	3 (1)	9	増 本 邦 雄	藤野みほか	4	1			1	8	
五 箇 小	7 (1)	58	中 村 孝 志	森 美 雪	7	1		1	1	12	
都 万 小	5 (0)	52	若 本 剛	山 口 和 博	5	1		1	1	10	
計	53 (12)	572	7	7	62	7		7	7	97	
西 郷 中	7 (1)	161	濱 中 直	岡 本 和 宏	12	1	1	1	1	18	
西 郷 南 中	5 (2)	94	村 上 浩 一	永 海 伸 高	10	1		1	1	15	
五 箇 中	5 (2)	35	濱 田 耕 一	濱 純 平	7	1		1	1	12	
都 万 中	4 (1)	31	億 岐 史 人	高 橋 英 也	7	1		1	1	12	
計	21 (7)	321	4	4	36	4	1	4	4	57	
合 計	74 (18)	893	11	11	98	11	1	11	11	154	

※教職員数には、産休、育休代替講師及び非常勤講師は含まない

V - 5 児童・生徒数の推移

No.1

学校基本調査（令和8年5月1日現在）

年度 学校名	S 4 3 年	S 4 8 年	S 5 3 年	S 5 8 年	S 6 3 年	H 5 年	H 1 0 年	H 1 3 年	H 1 6 年	H 1 9 年
西郷小学校	694	699	49年統合西郷小	742	658	506	370	355	338	301
港南小学校	28	45年分校 13	714							
飯田小学校	119	88	68	61	62	70	62	59	44	26
大久小学校	64	45	27	19	26	18	27	12	10	10
中条小学校	153	45年統合中条小								
中条小上西分校	17	125	121	166	144	106	80	70	70	74
有木小学校	57	43	45	90	154	185	131	104	98	66
下西小学校	84	83	67	88	81	64	69	81	60	統合 磯小学校
今津小学校	76	38	26	28	29	24	16	20	16	
加茂小学校	92	59	33	37	63	52	53	39	26	
中村小学校	197	48年統合中村小								
中村小伊後分校	10	134	102	106	88	88	57	55	46	34
布施小学校	64	45年統合布施小								
布施小飯美分校	6	59	60	44	27	19	23	28	28	17
五箇小学校	271	46年統合五箇小			61年統合五箇小					
五箇小福浦分校	23	170	178	191	165	181	166	146	108	96
久見小学校	30	20	15	8						
都万小学校	190	45年統合都万小		54年統合都万小						
都万小歌木分校	10	130	79	112						
津戸小学校	48	33	16		103	128	108	92	83	79
蛸木小学校	45	27	17							
那久小学校	84	51	22	54年統合那久小						
油井小学校	39	48年分校 11	7	13	22	25	24	13	8	4
小学校 計	2, 401	1, 828	1, 597	1, 705	1, 622	1, 466	1, 186	1, 074	935	791
西郷中学校	469	45年統合西郷中								
東郷中学校	123	439	438	419	409	359	263	224	208	190
中条中学校	157	80	63	63	62年統合 西郷南中	236	193	164	143	141
磯中学校	175	120	78	68	204					
中村中学校	161	89	71	48	56	41	44	28	25	28
布施中学校	52	33	28	24	25	10	7	11	10	17
五箇中学校	216	128	89	89	113	85	86	88	86	61
都万中学校	176	125	91	57年統合都万中						
那久中学校	64	45	37	64	73	71	81	76	58	51
中学校 計	1, 593	1, 059	895	775	880	802	674	591	530	488
合 計	3, 994	2, 887	2, 492	2, 480	2, 502	2, 268	1, 860	1, 665	1, 465	1, 279

No.2

年度 学校名	H 2 0 年	H 2 1 年	H 2 2 年	H 2 3 年	H 2 4 年	H 2 5 年	H 2 6 年	H 2 7 年	H 2 8 年	H 2 9 年
西郷小学校	286	273	統合 西郷小学校 297							
飯田小学校	23	26		293	306	285	284	282	279	290
大久小学校	11	8								
中条小学校	76	80	73	69	65	57	58	54	56	47
有木小学校	71	70	69	80	79	78	76	68	73	57
磯小学校	82	83	94	84	74	73	74	68	64	68
中村小学校	33	33	統合北小学校 46							
布施小学校	16	13		45	42	44	52	42	44	39
五箇小学校	85	74	85	76	83	76	79	85	80	84
都万小学校	80	71	統合都万小学校 80							
那久小学校	6	7		80	79	78	75	73	70	70
小学校 計	769	738	744	727	728	691	698	672	666	655
西郷中学校	194	190	188	170	149	146	148	159	158	151
西郷南中学校	118	103	統合 西郷南中学校 107							
中村中学校	24	16		118	133	130	119	121	124	124
布施中学校	11	9								
五箇中学校	67	53	46	39	34	44	40	40	38	33
都万中学校	50	43	37	35	37	37	42	36	39	39
中学校 計	464	414	378	362	353	357	349	356	359	347
合 計	1, 233	1, 152	1, 122	1, 089	1, 081	1, 048	1, 047	1, 028	1, 025	1, 002

No.3

年度 学校名	H 3 0 年	R 元 年	R 2 年	R 3 年	R 4 年	R 5 年	R 6 年	R 7 年	R 8 年
西郷小学校	274	293	314	307	321	324	340	333	309
中条小学校	50	54	59	64	60	68	65	59	58
有木小学校	57	46	40	35	35	30	26	34	27
磯小学校	76	75	73	78	80	75	66	62	59
北小学校	33	29	21	25	19	15	13	13	9
五箇小学校	83	85	83	83	80	74	75	65	58
都万小学校	62	61	62	63	56	56	61	59	52
小学校 計	635	643	652	655	651	642	646	625	572
西郷中学校	150	144	150	151	161	161	147	149	161
西郷南中学校	116	114	111	93	95	80	96	91	94
五箇中学校	41	35	42	37	35	39	38	42	35
都万中学校	39	33	28	31	31	31	24	28	31
中学校 計	346	326	331	312	322	311	305	310	321
合 計	981	969	983	967	973	953	951	935	893

V－6 令和8年度教育予算の概要

(予算額 単位：千円)

項	目	本 年 度		前 年 度	
		予算額	構成比	予算額	構成比
1. 教育管理費		427,089	26.8%	363,908	24.1%
	1. 教育総務費	175,550	11.0%	157,556	10.4%
	2. 教育指導費	251,539	15.8%	206,352	13.7%
2. 小学校費		437,740	27.4%	234,734	15.6%
	1. 学校管理費	142,240	8.9%	172,284	11.4%
	2. 教育振興費	18,962	1.2%	26,978	1.8%
	3. 学校施設費	276,538	17.3%	35,472	2.4%
3. 中学校費		212,022	13.3%	407,324	27.0%
	1. 学校管理費	102,716	6.4%	114,606	7.6%
	2. 教育振興費	25,122	1.6%	32,840	2.2%
	3. 学校施設費	84,184	5.3%	259,878	17.2%
4. 社会教育費		209,298	13.1%	213,219	14.1%
	1. 社会教育総務費	16,852	1.1%	16,471	1.1%
	2. 公民館費	92,539	5.8%	99,045	6.6%
	3. 社会教育施設費	81,308	5.1%	79,059	5.2%
	4. 文化財保護費	18,599	1.2%	18,644	1.2%
5. 保健体育費		309,661	19.4%	289,340	19.2%
	1. 保健体育総務費	35,892	2.2%	30,945	2.1%
	2. 体育施設費	61,886	3.9%	68,066	4.5%
	3. 給食センター費	211,883	13.3%	190,329	12.6%
合 計		1,595,810	100.0%	1,508,525	100.0%